

利用者の自立支援について共に考えてみませんか

日本リハビリテーション連携科学学会の自主研究会の一つである社会リハビリテーション研究会では、障害のある方の一人ひとりの力を高める支援…「社会生活力」を高める支援…についてのオンライン勉強会を3年間開催してきました。

4年目はより一層、参加してくださる皆さんのそれぞれの組織の枠を超えた専門職同士のつながりと相互研鑽の場となるよう、参加者同士のディスカッションを重視し、双方向型の場づくりに工夫をしまいたいと思います。

2026年度は、社会的関心を集めているトピックを取り上げたテーマ勉強会と実践報告を組み合わせ、年間3回の勉強会を開催します。日頃から職場で行っている社会リハビリテーションの実践の場で起きていること、素朴な疑問などについて経験や意見交換を活発に行い、実践の場に還元するヒントと一緒に考えてみませんか？共に『社会リハビリテーション』を学びたい方、改めて考えてみたい方など、関心のある方どなたでも気軽に参加してください。心より参加をお待ちしています。

2026年度の勉強会は、以下を予定しています。(参加費は無料です)

【第1回勉強会】2026年7月19日(日) 10:00～11:30

話題提供者： かがわ総合リハビリテーションセンター成人支援施設 高木 哲生 さん 他

実践報告： かがわ総合リハビリテーション成人支援施設における社会生活カプログラムの実践について

● 話題提供者からの一言 ●

成人支援施設では、地域復帰において社会リハビリテーションを提供しています。勉強会では、私たちの取り組みについて知っていただき、利用者支援について皆さんとディスカッションできればと思います。

【第2回勉強会】2026年10月4日(日) 10:00～11:30

講師： 名古屋市総合リハビリテーションセンター 松尾 稔 さん

テーマ勉強会： 高次脳機能障害と社会リハビリテーション

● 話題提供者からの一言 ●

高次脳機能障害者支援法が施行されるなど近年高次脳機能障害の支援に関して注目すべき動きがみられています。そこで最近のトピックスをご紹介します。名古屋市総合リハビリテーションセンターの実践について話題提供いたします。

【第3回勉強会】2027年1月 開催予定

話題提供者： (社会リハビリテーションの実践をしている方から取り組みについて話題提供していただく予定です。)

実践報告： (仮題)社会リハビリテーション(社会生活力を支援する)実践報告

* 勉強会に関するお知らせは、日本リハビリテーション連携科学学会ホームページおよび当研究会のFacebookでご案内します。(これまでに参加された方には、メール等で別途ご案内します。)

日本リハビリテーション連携科学学会 HP URL: <https://www.reha-renkei.org/activity/study-group/s-reha.html>

社会リハビリテーション研究会 Facebook URL: <https://www.facebook.com/socialreha>

◆ オンライン勉強会への参加方法について ◆

開催方法: Zoom を使用しますので、Zoom が出来るパソコン環境を整えてください。

申込方法: 専用の申し込みフォーム (以下のURL又は右のQRコード) からお申し込みください。

URL: <https://forms.gle/MgLc9aBpkErZr7Dw6>

参加案内: Zoom 参加用の URL と 配布資料 は、前日までにメールにてお送りします。

ご不明な点は → 日本リハビリテーション連携科学学会 社会リハビリテーション研究会
e-mail : < sfa123.reha@gmail.com >



● 社会リハビリテーション研究会幹事 ● 奥野英子 (社会リハビリテーション研究会顧問)、小泉浩一 (日本福祉教育専門学校)、小島正平 (全国障害者自立訓練事業所協議会)、佐々木葉子 (元横浜市総合リハビリテーションセンター)、重田史絵 (社会リハビリテーション研究会代表幹事)、星野晴彦 (文教大学)、森山拓也 (城西国際大学) (50音順)